



各 位

会 社 名 : 株式会社夢真ホールディングス
 (コード : 2362 JASDAQ)
 代 表 者 名 : 代表取締役会長兼社長 佐藤 真吾
 問 合 せ 先 : 常務取締役 佐藤 大央
 (TEL : 03-3210-1212)

2015年9月期 第3四半期 決算概況について

1. ハイライト

- ① 売上高 5期連続2ケタ増収
- ② 営業利益 2期連続過去最高益を達成
- ③ ノンコアビジネスを売却 ⇒ 約15億円の子会社株式売却益を計上

2. 経営成績

① 連結

(百万円)

	2014年9月期 第3四半期	2015年9月期 第3四半期	前年同期比	
			増減	増減率
売上高	12,113	16,286	+4,173	+34.4%
営業利益	1,365	1,402	+36	+2.7%
投資有価証券売却益	958	—		
経常利益	2,490	1,629	△861	△34.6%
子会社株式売却益	299	1,486		
税前三半期純利益	2,973	3,080	+107	+3.6%
四半期純利益	1,853	1,913	+60	+3.2%

② 建設技術者派遣事業

(百万円)

	2014年9月期 第3四半期	2015年9月期 第3四半期	前年同期比	
			増減	増減率
売上高	8,592	10,298	+1,705	+19.9%
セグメント利益	1,269	1,522	+252	+19.9%
技術者数 9ヶ月平均	2,036人	2,423人	+387人	+19.0%
技術者数 四半期末	2,276人	2,623人	+347人	+15.2%

3. サマリー

- ① 売上高 積極採用による稼働人数の増加により建築技術者派遣事業が20%増収、エンジニア派遣事業も外部環境を追い風に伸張したことで34%の増収となりました。
- ② 営業利益 建築技術者派遣およびエンジニア派遣事業あわせて22%の増益となりましたが、子育て支援および介護事業で△141百万円、総合建設事業で△201百万円の営業損失となったため、連結では3%の増益と限定的となりました。
- ③ 経常利益および四半期純利益 前期では投資有価証券売却益958百万円を営業外収益に計上しているため、経常利益では減益となりましたが、当第3四半期にてノンコアビジネス(子育て支援、介護および総合建設事業)の売却に伴う子会社株式売却益1,486百万円を特別利益に計上したことで四半期純利益では3%の増益となりました。

以 上